「家庭ごみ」の分け方と出し方

令和6年4月

保存版

●見やすいところに貼ってください。　●次に配布されるまで保存してください。

	ごみの区分		出し方	注意
市が収集するごみ	燃えるごみ	台所ごみ 再生できない紙くず 皮・ゴム製品 ビニール類	生ごみ、布類・衣類、使い捨てカイロ、シリコン製品、カセットテープ ビデオテープ、ゴム製品、金具のついていない皮製品、紙おむつ（汚物を除く）、アルミ箔	**指定袋**に入れる。 名前を書く。 （ガムテープ厳禁）	●生ごみは十分に水切りする！ ●布団、カーペット、ビニール波板等大きい物は、粗大ごみとしてセンターに直接持ち込む。 ●枯れ葉、草類は泥を除き、よく乾燥させて指定袋又は小枝・落葉専用指定袋に入れて出す。
	燃えないごみ	金属類 小型家電品	LEDランプ類・白熱灯、粉ミルク缶 空缶、小型ストーブ 掃除機、金具のついた皮製品、金属のついた子供玩具、トースター 扇風機、ヤカン・ナベ、磁石のついたもの 健康用品等、ポット・水筒・ランチジャー、家電製品のホース、スキー靴、カミソリ、かさ（布等をはずす）	●燃えるものと燃えないものの組み合わさったもので、分けられるものは分けて出す。 ●ステーションに設置してある種類別のコンテナに、それぞれ入れる。	●スプレー缶等は、爆発の危険があるため使い切り必ず穴をあける。 ●テーブルコンロは必ず乾電池、ガスボンベをはずす。 ●石油ストーブは灯油、乾電池等を必ず抜き取る。 ●ガラスくず及びビンくず等は口の大きいビンに入れて出す。 ●ビン類、缶類は必ず中身を抜き取って出す。 ●くぎ、はり、カミソリの刃等は口の広い空き缶に入れて出す。 ●50cm（タテ）×50cm（ヨコ）×50cm（高さ）以上、重さ20kg以上の物はステーションへ出せない。センターに直接持ち込む。 ●テレビ、洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵庫、冷凍庫、保冷庫、冷温庫、エアコン、パソコン、除湿機、オイルヒーターはステーションに出せない。 ●ビン・缶等の金属のキャップは金属類。 ●有害ごみ、電池は別に区別して出す。 ●危険ごみはスプレー缶類とライター類を分けて出す。 ●白熱灯と電球型蛍光灯は区別して出す。区別のつかない電球や割れた電球は有害ごみへ。
		危険ごみ	スプレー缶・カセットガスボンベ（容器に穴をあけて出す）、ライター・チャッカマン（使い切る）	●ボタン電池・充電式電池はセロテープで絶縁して	
		有害ごみ	蛍光管（割らずに）、直管、環状管、電球型、コンパクト管、水銀体温計、充電式電池 モバイルバッテリー マンガン乾電池 アルカリ乾電池、ボタン型 水銀電池、電子タバコ 充電式タバコ		
		ガラスくず 陶磁器類	化粧品ビン、窓ガラス・鏡 コップ・ガラスくず、茶わん・皿、雑ビン（食品用以外）、クリスタルガラス 耐熱ガラス、粘土		
	資源ごみ	ペットボトル 白色トレー 飲食用ビン 飲料用缶	PET、色・無色透明 ペットボトル、ボトルの底で判別（●ペットボトル 中心にヘソのような膨らみがある。○／●塩ビボトル 横一直線の筋がある。（プラスチック製品として出してください。）×）、白色トレー、無色透明ビン、茶色ビン、その他のビン（青・緑・黒色）、スチール缶、アルミ缶、お願い！ ※一升ビン ビールビンは販売店にお返しください	ステーションの容器へ分別して出す ●水洗いし、乾燥させる。 ●王冠・キャップ・ラベル・金属シール等をはずす。 ●はずれにくい紙ラベルはそのままでよい。 ●ペットボトルの飲み口の白色部分とリングはそのままでよい。	●ペットボトルは（1 PET）のマークが表示されているもの。 ●汚れが取れないトレーは燃えるごみに出す。 ●無色透明ボトルとその他色ボトルに2分別する。 ●空ビンは無色透明、茶色、その他の3種類に色分けする。 ●耐熱ガラス、化粧品ビン、コップ等の特殊ガラスは混入しないで燃えないごみに出す。 ●汚れがとれない空ビン、空缶は燃えないごみに出す。
		紙製容器包装	（紙）、包装紙、紙の箱、ティッシュ ポケット、紙袋、台紙、プリン、紙製カップ アイス ヨーグルト	●紙袋に入れるか、紙ヒモで縛って出す。	●（紙）マークが表示されているもの。 ●汚れている場合は、水洗いし乾燥させる。 ●汚れが落ちない物は、燃えるごみに出す。 ●紙袋の持ち手が紙でなければ取りはずす。 ●必ずごみステーションに出す。
		プラスチック製容器包装 プラスチック製品 （大きさ50cmまで）	ポリバケツ 洗面器、カップ類、プリンカップ カップめん、ポリ袋・ラップ類 あめ、トレー・パック類、ボトル類 シャンプー、キャップ類、梱包・包装材、錠剤の包装、ハンガー・歯ブラシなど、CD・DVD	南砺市指定袋 名前 **指定袋**に入れる。 名前を書く。 （ガムテープ厳禁）	●金属がついたものや電気・電池で動くものは、燃えないごみに出す。 ●汚れている場合は、水洗いし乾燥させる。 ●汚れが落ちない物は、燃えるごみに出す。 ●必ずごみステーションに出す。
センターに持ち込みできるごみ		粗大ごみ	カーペット、家具類、ふとん、ベビーカー、自転車、スキー板等、波板（農業用以外）、剪定枝、※枝は太さ10cm、長さ2mまでとし1日、軽四トラック2台まで、自動車用タイヤ（ホイール付可。スパイク不可。普通車まで）、自動車用鉛バッテリー（普通車まで）、除雪道具、家電製品、小型農機具類、畳、※畳は1週間に10枚まで、除湿機、パソコン デスクトップ本体、ディスプレイ、ノートパソコン、タブレット、各自の責任で個人データを消去し直接持ち込みください	●ごみステーションに出せるものは、原則ステーションへ出してください。 持ち込み時は、ステーションに出すのと同じようにこの「分け方と出し方」を参照して分別をお願いします。 ※分別がされていないと、持ち帰っていただき再度分別をお願いする場合があります。 **搬入ごみ処理手数料** ●可燃ごみ／●不燃ごみ／●粗大ごみ：50kgまで 350円、10kg増すごとに 50円 ●ガレキ類：100kgまで 500円、10kg増すごとに 100円 ●畳：1枚 500円 ●マットレス（スプリング入り）：1枚 1,000円 ●タイヤ・バッテリー：1個 300円	**受付時間** ●平　日／9:00～12:00 13:00～16:00 ●第3日曜日／9:00～11:30 （第3日曜日は、ビン、缶、ペットボトル、紙・プラ容器包装、プラ製品などは持ち込めません。持込は2t車まで） ◎南砺リサイクルセンターの休日 ◇土・日曜、祝日（第3日曜日の午前中は除く） ◇年末年始（12月29日～1月3日）
		ガレキ類 （大きさ40cm×20cm×20cm）	瓦類、ブロック類、植木鉢、七輪、漬物石	※建築廃材は搬入できない	
自分で処理するごみ		家電リサイクル法対象品	冷蔵庫・冷凍庫・保冷庫・冷温庫、エアコン、テレビ（ブラウン管・液晶・プラズマ）、洗濯機・衣類乾燥機	※南砺リサイクルセンターへ持込はできません。販売店・専門業者で引き取ってもらってください。または、下記の事業者に相談ください。 ・㈱林商店 福光支店　☎(0763)53-0655 ・㈱高岡市衛生公社 砺波営業所　☎(0763)32-9888 ・ハリタ金属㈱　☎0120-53-0274	
		集団回収に出すもの	アルミ缶、新聞・チラシ、雑誌、ダンボール、天ぷら油、紙パック、小型家電	※これらのリサイクル資源は、婦人会・学校PTA等各種団体が実施する有価物集団回収に、種類別にきちんと分けて出してください。 集団回収に出すことができない方は、新聞・雑誌・ダンボールについては、南砺リサイクルセンターへ持ち込んでください。	
		上記以外の収集・搬入できないごみ	塗料、中身のある缶類・ビン類、木のかぶ、建築廃材 断熱材、石こうボード、注射器、ガスボンベ、動物死骸、オートバイ、金庫、廃油・危険物、苗箱、農業用ビニール 波板、肥料袋（中身）、農薬・劇薬ビン、オイルヒーター、消火器	※左記のもの及び特殊なものを処分する場合は販売店・専門業者で、注射器は医療機関で引き取ってもらってください。または、下記の事業者にご相談ください。 ・㈱林商店 福光支店　南砺市吉江中1075　☎(0763) 53-0655 ・㈱南砺工業所　南砺市やかた370　☎(0763) 22-4677 ・グリーンコスモス　南砺市能美字浦島35　☎080-6456-8597 ・チューモク㈱バーク工場　南砺市立野原西375　☎(0763) 55-1039 ・かんでんエルファーム㈱　南砺市葎島1　☎(0763) 67-8510 ・㈱高岡市衛生公社 砺波営業所　砺波市太田1877-1　☎(0763) 32-9888 ・㈱松本建材　南砺市太美210　☎(0763) 52-4535	
		事業系ごみ	●事業活動（事務所・飲食店等）により出るごみ …… 自分で処理するか、または市の許可業者へ依頼してください。 ●事業活動により出る産業廃棄物等 …… 事業者の責任で処理、または産業廃棄物処理業者に依頼してください。		

※収集ごみについてや自分で南砺リサイクルセンターに持込出来ない方は、下記へお問い合わせください。

お問い合わせ　**南砺市生活環境課　☎ 23-2035**

※センターに持込できるごみについては、下記へお問い合わせください。

南砺リサイクルセンター　☎ 62-4710

◎センターにはリサイクル品があります。平日 9:00 ～ 16:00
◎詳細な分別についてはホームページ (www.nantorc.jp) をご覧ください。

ごみの野焼きや不法投棄は犯罪行為であり、5年以下の懲役または1千万円以下の罰金に処せられます。美しい環境を守るために、皆さまのご協力をお願いいたします。